

社会福祉法人 青谷学園

女性活躍に向けた行動計画

女性が、長く働け、管理職として活躍できる雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 平成28年4月1日～平成31年3月31日

2. 当法人の課題

- (1) 女性の平均勤続年数4.0年は、男性の6.4年と比べて短く、専門性が醸成されない。
- (2) 女性職員の多い職場であるにも関わらず、指導職・管理職を目指す女性が少ない。

3. 目標と取組内容・実施時期

目標：女性の平均勤続年数を4.0年から6年以上にする。

<取組内容>

- ・平成28年 4月～ 女性が就いている最も多い職種である生活支援員は、通常夜勤が月に4回程度あるが、新たに夜勤のない生活支援員という職種を設ける。これにより、子供が小学校に就学後も夜勤をしなくてよくなり、育児のための退職を回避できる。
- ・平成28年10月～ 女性職員に職場環境に関するアンケートを実施。
- ・平成29年 4月～ アンケート結果をもとにさらなる改善に取り組む。

目標2：女性職員の5割が指導職・管理職を目指す職場環境にする。

<取組内容>

- ・平成28年 4月～ 役職手当の増額を実施。
- ・平成28年 6月～ 女性職員に対する研修ニーズ把握のため、ヒアリングなどを実施。
- ・平成29年 1月～ ヒアリングの結果を踏まえた研修プログラムの策定。
- ・平成29年 4月～ 管理職育成を目的としたキャリア研修の実施。